

青ヶ島の火山活動解説資料（平成 29 年 2 月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・ 噴気など表面現象の状況（図 1）

手取山監視カメラ（丸山の北北西約 1 km）による観測では、丸山西斜面に噴気は認められません。

・ 地震や微動の発生状況（図 2 - ①）

青ヶ島付近を震源とする火山性地震は少なく、地震活動は低調に経過しています。
火山性微動は観測されていません。

・ 地殻変動の状況（図 2 - ②、図 3）

GNSS¹⁾ 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。

1) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。



図 1 青ヶ島 丸山西斜面の状況

（2月10日 手取山監視カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 29 年 3 月分）は平成 29 年 4 月 10 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。

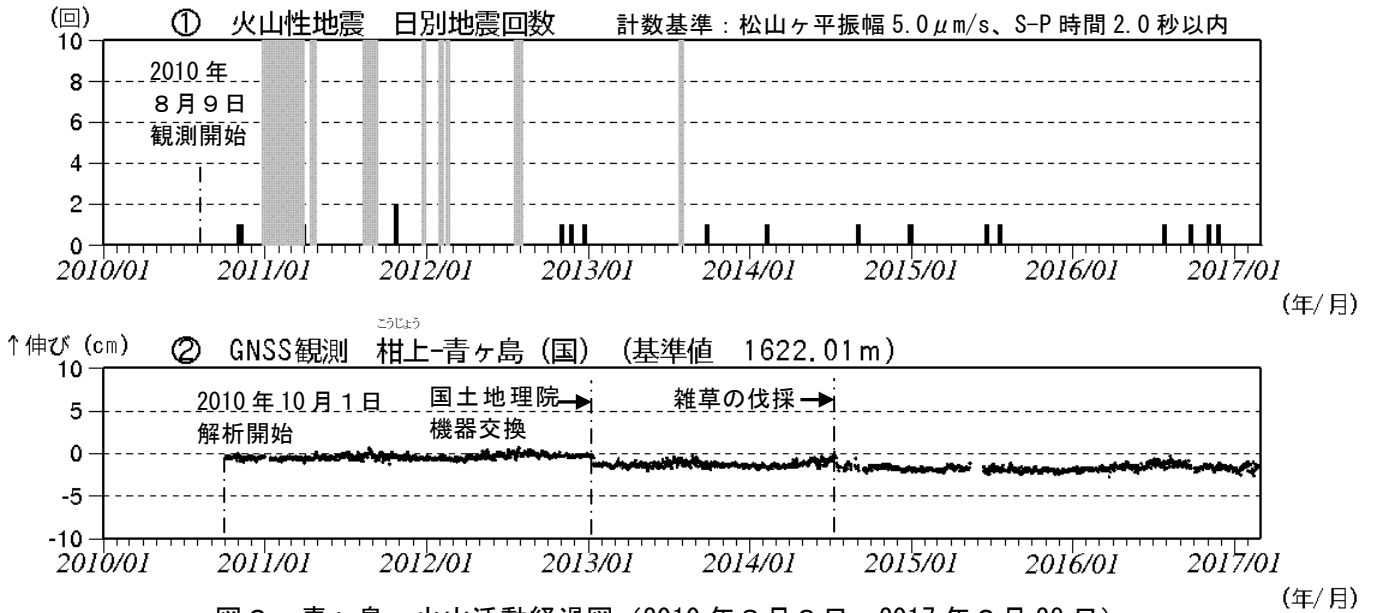


図2 青ヶ島 火山活動経過図（2010年8月9日～2017年2月28日）

- ① 青ヶ島周辺の日別地震回数
グラフの灰色部分は機器障害による欠測。
- ② GNSS 連続観測による基線長変化 (国)：国土地理院
②は図3のGNSS基線②に対応。グラフの空白部分は欠測。
・2014年7月15日に実施した雑草の伐採の影響により、ステップ状の変化がみられます。



小さな白丸(○)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
(国)：国土地理院、(都)：東京都、(防)：防災科学技術研究所

図3 青ヶ島 観測点配置図
GNSS 基線は図2の②に対応しています。